

令和3年度当初予算の概要
(事業別説明資料)

病院管理室



目 次

看護人材確保のための学生研修フィールドの提供	3
里山ナース院内認定制度による看護師の育成	4
電子カルテ及びオーダリングシステムの更新*	5

注：タイトル末尾に*印がある事業は所属ごとの概要資料のみに掲載しています（*印がない事業は主要事業編から再掲となります）

継続 看護人材確保のための学生研修フィールドの提供

1 事業費 (単位：千円)	【財源内訳】	【主な使途】
500	一般財源	500
		雑費 300
		食糧費 150
		消耗品費 50
(前年度予算 500)		

2 事業背景・目的

飛騨市民病院の慢性的な看護師不足対策の一環として、看護系大学と連携し地域の特性である「豊かな自然に恵まれた中で研修が受けられることに加え、医療・介護・福祉のすべてが地域内で完結する環境」を活かした看護学生の地域実習の受け入れをおこないます。

今後も、『地域包括医療・ケアを学ぶ最高の研修フィールド 飛騨市民病院』をキャッチコピーとして、研修を通して市民病院と地域が一体となった最適な研修環境を知ってもらい、卒業後の進路選択やU・Iターンにつながるよう取り組みます。

3 事業概要

① 看護学生の研修受入支援 (300千円)

看護大学生1グループ(学生5名、指導者1名程度)の地域実習として1週間程度の受入れを実施し、受入に要する費用について支援します。

② オープンホスピタルの実施 (200千円)

新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年度の開催を断念した飛騨市の地域医療の現場や医療に関わる多職種の連携を学ぶ見学会「オープンホスピタル」を継続実施し、看護学生に飛騨市民病院を知ってもらう機会をつくります。

③ 大学・専門学校等との連携強化 (ゼロ予算)

J A岐阜厚生連看護専門学校や富山大学医学部看護学科等、近隣の看護教育機関との連携を深め、地域医療を実感できる看護学習フィールドの確立につなげます。

会計	国民健康保険病院事業会計		
所属	病院管理室管理課 TEL0578-82-1150	予算書	P. 50

継続 里山ナース院内認定制度による看護師の育成

1 事業費（単位：千円）	【財源内訳】	【主な使途】
2,000	一般財源	2,000
		研究雑費 1,000
		広告宣伝費 750
		消耗品費 250
（前年度予算 2,000 ）		

2 事業背景・目的

超高齢化社会の先進地である飛騨市では、医療のみならず介護・福祉・予防との連携が極めて重要であり、退院後も安心して暮らせるよう「地域包括ケア」を推進していますが、その実現には、急性期・慢性期・在宅支援に至るまで質の高いサービスを提供できる看護師の育成が課題となっています。

このことから、平成30年度より病院内に人材育成プロジェクトチーム（JIPチーム）を設置し、地域包括ケアに必要なスキルを身につけるための育成プログラムや、地域性からイメージされる「里山ナース」のネーミングを用いた飛騨市民病院独自の認定制度の検討を行ってきました。

令和2年度は、『自分を見つめなおす看護』を習得する「2nd “HYPER” レベル」の育成によりスタッフのモチベーションを高めスキルアップにつなげるとともに、就職セミナー等で看護職員獲得に向けた採用活動についてJIPチームを主体に実施しました。

令和3年度においても、引き続き育成、採用活動に取り組んでいきます。

3 事業概要

○ 里山ナース院内認定制度の更なる推進（2,000千円）

「2nd “HYPER” レベル」は複数年度での習得を想定しているため、令和3年度は引き続き「2nd “HYPER” レベル」の育成を進めます。また、平行して里山ナースのキャラクターを使ったノベルティグッズを活用して職員採用活動を推進します。

会 計	国民健康保険病院事業会計		
所 属	病院管理室管理課 TEL0578-82-1150	予算書	P. 50

新規 電子カルテ及びオーダーリングシステムの更新

1 事業費 (単位：千円)	【財源内訳】	【主な使途】
180,000	病院事業債 130,000 他会計繰入金 40,000 一般財源 10,000	建設改良費 180,000
(前年度予算 0)		

2 事業背景・目的

電子カルテシステムにおいて、診療情報を保存しているサーバーがダウンすると診療をはじめとした病院機能に著しく支障をきたすこととなり、緊急時の紙カルテ対応に切り替えた場合、通常の診療体制の維持は事実上困難となります。そのため、通常時の維持管理はもちろんのこと、定期的な機器の更新が不可欠です。

現在使用中の電子カルテシステムについては、機器の経年により令和2年度をもってサーバーの保守が終了となるため、令和3年度は単年度契約で保守の延長をするとともに、サーバー自体の更新を行います。

また、検査や処方などの指示を電子的に管理するオーダーリングシステムについても、AIやIoTをはじめとする情報通信技術の目覚ましい進歩に伴い、旧式のシステムでの対応が困難な状況となってきたことから、保守サポートを令和5年度で打ち切るとの通知を受けており、合わせて更新を行います。

3 事業概要

保守終了が決定している電子カルテシステムを、更新が集中する保守終了直前を避け、エンジニアが間違いなく確保できる時期かつ有利な値引率により更新します。

・電子カルテサーバー	一式	41,370千円
・クライアント	一式	41,470千円
・オーダーリングシステム	一式	67,270千円
・医用画像情報システム	一式	19,800千円
・関連ソフト	一式	10,090千円
【合計】		180,000千円

会 計	国民健康保険病院事業会計		
所 属	病院管理室管理課 TEL0578-82-1150	予算書	P. 54